

クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔病理検査室〕

指標名

術中迅速診断における 20 分以内の標本提出

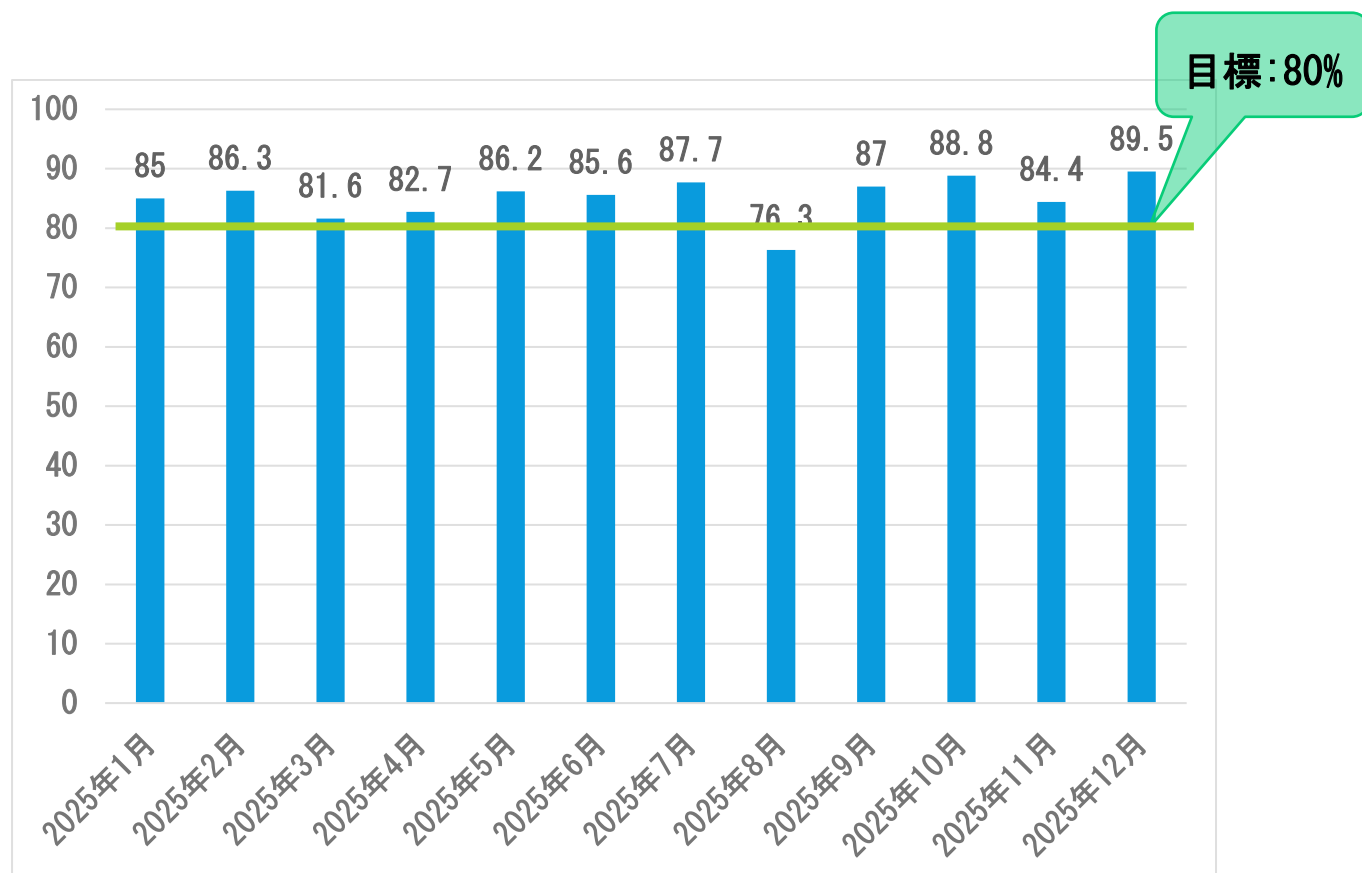
目標・ゴール

達成率 80%

目標・ゴール達成による効果

病理医の診断時間確保。患者負担の減少

目標・ゴールに対する成果の状況



2025 年 1 月から 2025 年 12 月まで 80%に届かなかった月が 1 回あったが、大幅に達成率が下がってはいないので、病理医の診断時間の確保、術中迅速診断時間短縮化、それに伴う手術時間の軽減によって、患者負担の減少に繋がったと考えられる。

目標・ゴール達成度

- ☐S : 大幅に目標を上回った
- ☐A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☐A : 目標を達成
- ☒B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐B : 目標を下回った
- ☐C : 目標を大幅に下回った
- ☐ー : 外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの改善策

1 年間を通して取り組んだ結果、目標を達成出来なかった月があった（8 月）。2026 年は 1 年間を通して目標を達成出来るように引き続き継続して取り組んでいく。